

<タイトル> 佐渡市の社会問題を産学官民で解決するプロジェクトを開始
～「佐渡島自然共生ラボ」で循環型社会を実現～



佐渡市、国立大学法人新潟大学(以下:新潟大学)、株式会社 NTT データ(以下、NTT データ)は、地域住民と共に、自然と共生しながら経済の発展を実現する社会システムを検討するため、佐渡市にリビングラボ「佐渡島自然共生ラボ」を開設します。

佐渡島自然共生ラボでは、産学官民連携で地域の課題解決に寄与する複数のプロジェクトを進める取り組みを通じて、自然と共生した産業の発展や暮らしの実現および、地域循環共生圏の考え方を取り入れ、社会、経済、環境の統合的な向上を図り、市民のみなさまとともに佐渡の将来の姿を描き、実現していくことを目指します。

今後、2030 年までの自然共生と経済発展を好循環させる社会システムやサービスの創出に向けた取り組みを進めます。具体的な活動として、佐渡島の自然資源の見える化、産業間の垣根を超え農林水産業が一体となった新規加工品製作などのプロジェクトを実施し、実践や学びの場の創出にも取り組みます。

詳しくは、別紙をご覧ください。

本件についての問合せ先

佐渡市役所 企画財政部

総合政策課政策推進係 担当 丸山・安藤・中川

電話(直通)0259-63-3802

